

帯広農業高校 活動報告



令和5年3月11日
第21回十勝川中流部川づくり報告会

1. 帯広農業高校の活動

平成24年 湿地環境の形成

平成25年 現地調査と湿地環境づくり



平成24年湿地造成時



平成25年湿地生物調査

2. 令和4年度の調査

夏季 7月25日
高校生14名

秋季 10月29日
高校生17名



3. 調査区の設定

概要

- ① 中央部 (5m × 5m) × 1箇所
- ② 右岸岸際部 (5m × 5m) × 1箇所

調査区の設定箇所



4. 調査方法

魚類調査

- 魚類の採捕（タモ網）
- 種類の同定
- 個体数の計数
- 体長の計測
- 重量の計測



物理環境調査

- 水深計測
- 水温、気温計測
- 河床材料

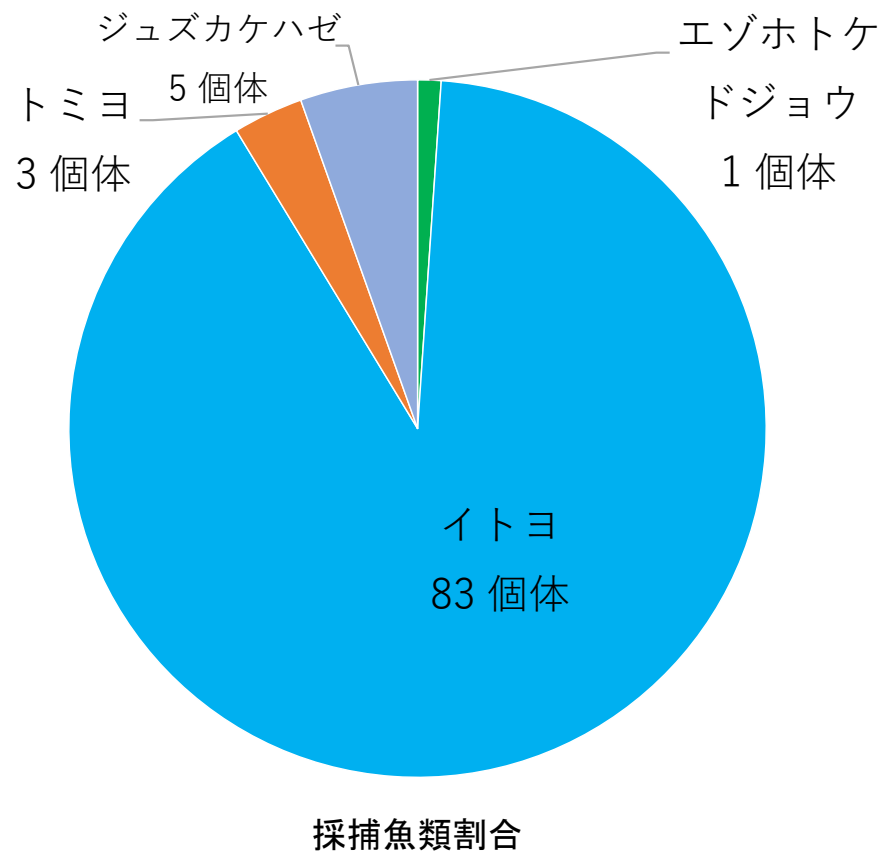


5. 調査結果 [魚種]

①中央部調査

4種を確認

エゾホトケドジョウ
イトヨ
トミヨ
ジュズカケハゼ



調査結果 [魚種]

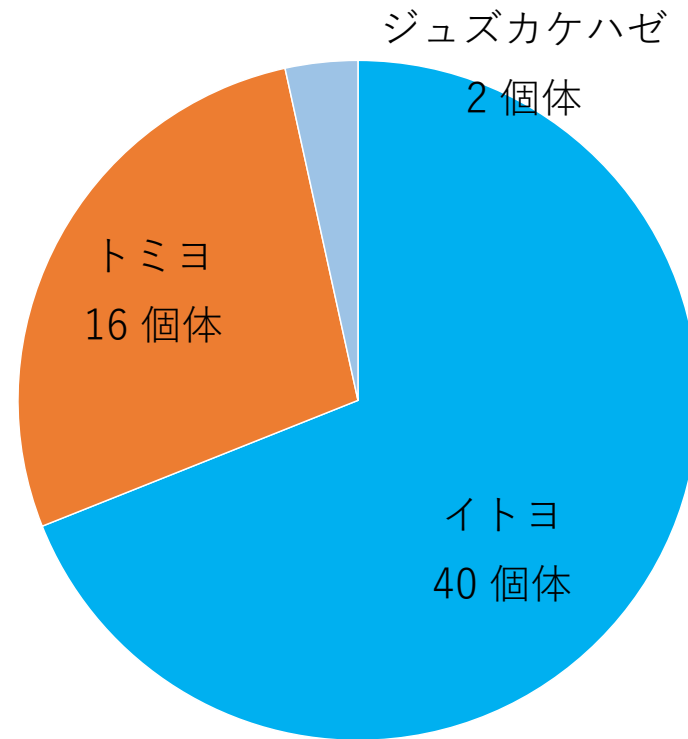
②右岸岸際部調査結果

3種を確認

イトヨ

トミヨ

ジュズカケハゼ



採捕魚類割合

魚類の全量推定【密度面積法】

全量推定（密度面積法）の算出方法

全量推定 = 生息密度（個体/m²またはg/m²） × 水域面積（m²）

湿地全体の全量推定 = 中央部の全量 + 岸際部の全量

- 中央部の全量
= （調査した中央部の生息密度） × （中央部全体の水域面積）
- 岸際部の全量
= （調査した岸際部の生息密度） × （岸際部全体の水域面積）

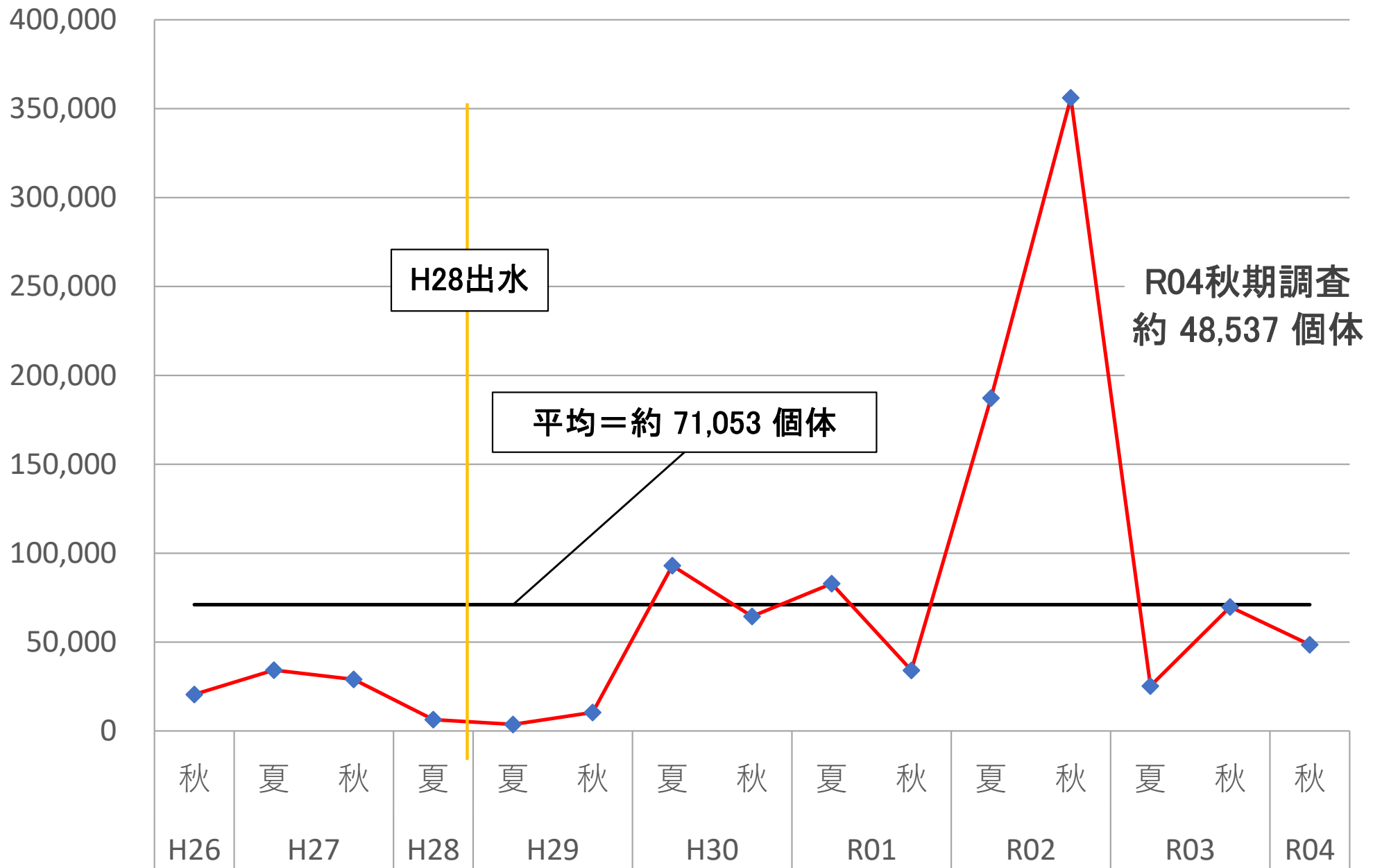


調査結果 [生息個体数推定値]

密度面積法による生息個体数推定値

秋季 約48,537個体

生息推定個体数の移り変わり





平成25年



平成26年



平成27年



平成28年



令和2年



人の力と
自然の力によって変化する湿地

令和4年



ご協力ありがとうございました